

伊勢市とまちの活性化に向けた観光DX実証事業を開始～来訪者の周遊促進・滞在時間の延伸と満足度向上を目指し、スマホアプリを活用したサービスを提供～

日本電気株式会社(注1、以下 NEC)、ORIGINAL Inc.(注2、以下 ORIGINAL)、一般社団法人 日本地域国際化推進機構(注3、以下 日本地域国際化推進機構)の三社は、スマートシティ伊勢推進協議会(注4)と連携し、観光を通じた伊勢市の活性化に向けて、夜間・早朝の新たな時間市場の創出(注5)、観光資源の多様化などによる来訪者の周遊促進や滞在時間の延伸、満足度向上を目指す実証事業を7月22日から開始します。

本実証事業は、従来の観光に加えて、スマートシティ推進の観点からも取り組むことで、地域の観光課題を見出し、その解決方法を探ります。これらの取り組みを通じて観光起点の行動データ等を蓄積・分析し、地域のマーケティングデータとして活用することで、観光を軸とした地域経済の活性化によって好循環なまちの営みを創出し、持続可能なまちづくりの実現を目指します。

本実証事業では、LINE公式アカウント「Desika：伊勢でしか(注6)」を通じてサービスを提供します。本サービスは、NECのイベントDXサービス「FORESTIS(フォレストイス、注7)」を活用し、NECと、シティガイド「タイムアウト東京(注8)」を運営するORIGINALが共同で企画開発を行ないます。

「Desika：伊勢でしか」には、タイムアウト東京編集部が独自の目線で取材・編集したガイドコンテンツ『伊勢市駅周辺でしかできないこと』を収録し、来訪者の目的地が決まっていなくても、チャットボットが来訪者との会話を通じて状況に応じたおすすめのお店や観光スポットを紹介します。さらに、伊勢市駅周辺の店舗・施設などで使える特典を提供するなど、来訪者の滞在体験の向上を支援します。





飲食店での特典利用の様子（イメージ）

【実証の概要】

- ・実施期間：2022年7月22日～10月31日
- ・実施地域：伊勢市駅前周辺エリア

【実証の目的・目指す効果】

目的	目指す効果
<ul style="list-style-type: none">・観光資源の多様化 (資源の掘り起し/磨き上げ)・新たな時間市場の創出・観光客データ分析	<ul style="list-style-type: none">・多様な観光資源を揃えることで分散・周遊を促進・夜間/早朝のコンテンツを作成し滞在促進に寄与・ガイドコンテンツ化、ストーリー構築によるインタープリテーション(注9)実現

本実証事業を主催するスマートシティ伊勢推進協議会会長で伊勢市長の鈴木健一様より、以下のコメントを頂戴しています。

伊勢市では、行政や各分野の団体・事業者、学校等が連携して、デジタル技術を活用し、地域課題を解決することを目的として、令和4年2月に「スマートシティ伊勢推進協議会」を設立しました。

今回の実証事業実施に伴う調査、検討にあたっては、商工・観光分野の関係者で組織する商工・観光部会を新たに設置して進めていきますが、協力企業としてNEC様、ORIGINAL様、日本地域国際化推進機構様がスマートシティ伊勢推進協議会に協力していただけることとなり、大変ありがたく、また、心強く感じております。

また、本実証事業は、当市への来訪者の市内間の周遊促進と滞在時間の延伸、満足度向上を図るとともに、まちの活性化に貢献していただけるものとなっており、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により落ち込んだ観光消費額の拡大にも寄与していただけたと考えております。

最後に、今回の取組を契機に様々な分野における地域課題の解決に向けて、デジタル技術を活用した取組が活発化することを目指していきます。

スマートシティ伊勢推進協議会
会長 伊勢市長 鈴木 健一

本実証事業終了後には、三社の参加するスマートシティ伊勢推進協議会において事業効果の検証と報告を行います。また、本実証事業で取得した利用者の属性、特典取得などの情報は匿名化した上で分析し、課題解決や新たなコンテンツ制作など、伊勢市の観光施策に活用していきます。

NEC、ORIGINAL、日本地域国際化推進機構の三社は、今回の伊勢市を皮切りに、最新ICTやデータを活用した観光DXの提案と取り組みを全国各地にも展開し、地域と来訪者が共に利益を享受できる観光新時代を切り拓いていきます。

以上

(注1)日本電気株式会社(本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 兼CEO：森田 隆之)

(注2)ORIGINAL Inc. (本社：東京都渋谷区、代表取締役：伏谷 博之)

(注3)一般社団法人日本地域国際化推進機構(所在地：東京都渋谷区、代表理事：伏谷 博之)

<https://www.nexttourism.jp/about/>

(注4)令和4年2月17日 設立

https://www.city.ise.mie.jp/shisei/keikaku_shisaku/ict/1013604.html

(注5) 観光客・利用者の少ない時間帯のコンテンツを作成することにより、滞在時間の延伸を図ります。

(注6)LINE公式アカウント「Desika：伊勢でしか」をお友達登録することで利用可能です。

(注7)NECのイベントDXサービス「FORESTIS(フォレストイス)」

<https://jpn.nec.com/FORESTIS/index.html>

(注8)ORIGINAL Inc.が運営する地域密着型のシティガイド

<https://www.timeout.jp/tokyo/ja>

(注9) 観光コンテンツの紹介だけでなく、地域に根差した歴史や文化などを、ストーリー立てることで地域観光コンテンツを紹介することです。

<本実証の紹介Webページ>

<https://www.timeout.jp/tokyo/ja/things-to-do/ise-desika>



LINEお友達登録 QRコード

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000007.000082603.html>

一般社団法人 日本地域国際化推進機構のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/82603

<本件に関するお客様からのお問い合わせ先>

NEC クロスインダストリー事業開発部門 観光DXグループ

E-Mail : info-tourism-dx@cross.jp.nec.com

ORIGINAL 安藤・松村

E-Mail : info@originalinc.jp

日本地域国際化推進機構 事務局

E-Mail : info@nexttourism.jp

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

NEC コーポレートコミュニケーション部 永井

E-Mail : press@news.jp.nec.com

ORIGINAL 安藤・松村

E-Mail : info@originalinc.jp

日本地域国際化推進機構 事務局

E-Mail : info@nexttourism.jp